

2026年 1月 25日

主 日 礼 拝

8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄

奏 楽

祈 禱

小山美枝子姉

賛 美

聖歌498番「歌いつつあゆまん」

～注がれた愛～

十 戒

聖書朗読

ガラテヤ人への手紙5章16～24節

特別賛美

大和カルバリーチャペル 青年会

メッセージ

「愛によって働く信仰だけ」

石井 潤 牧師

献金・賛美

聖歌476番「やすけさは川のごとく」

～キリストには代えられません～

(献金当番：小林[弘]姉・寺澤[政]姉)

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

～喜びがある～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆

《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝致します！ 午後は聖歌隊の練習が行われます。

★今週の祈り会は、明朝6時、木曜午前10時半/午後7時半、土曜午後8時。

☆来週の日曜礼拝では誕生祝福式が行われます(司会：白川兄/祈禱：石井兄/献

金：和田姉・寺澤[千]姉)。午後は聖書の学び会があります(白川兄/2ヨハネ)。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [1/25-2/1]☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	マタイ17/ 出エジプト記4-5	18/ 6-8	18/ 9-10	19/ 11-12	20/ 13-14	20/ 15-16	21/ 17-19	21/ 20-21
チェック	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇

「愛によって働く信仰だけ」

～御霊によって歩むことから始まる～

「…ただ、この自由を、肉を満足させる機会とせず、愛をもって互いに仕えなさい。なぜなら律法全体が、『隣人を自分のように愛しなさい』という一句において全うされているからです。」ガラテヤ5章13・14節

パウロのガラテヤの教会のクリスチャンの兄弟姉妹に伝えたかったことは、信仰によって正しいとされ、その結果、律法の束縛から解放されて欲しかったということでした。そして、主にある自由を享受して欲しかったのです。

私たちも同じように、主イエス様の救いを通して、罪から解放されて、自由をいただきました。しかし、その自由にも目的があって、その目的は、私たちの心を満足させるためではなく、他者のために、その愛を表すためにその自由が与えられました。

しかし、その愛を表すためには、私たちの中にある自己中心的な押し付けの愛ではなく、神の霊である聖霊様に導かれた、神の愛（アガペー）によって愛することが必要であるということです。

でも、その愛ということが律法的に愛さなければならない！という風になってしまうと、再び律法主義に陥ってしまうので、聖霊様の風が好んで吹いていただくように、導かれて愛を表していくことが大切であるとパウロは語りました。だからこそ、「御霊によって進もうではないか！[5:25]」とクリスチャンたちを励ましたのです。

「その時のあなたがたの感激は、今どこにあるのか。はっきり言うが、あなたがたは、できることなら、自分の目をえぐり出してでも、わたしにくれたかったのだ。[4:15]」初めの愛から離れてしまっていました。それが彼らの最も大きな問題だったのです。